

出土遺物

ガラス玉は、被葬者が身に着けていたと考えられます。両手首に着けられていた手玉は、緒で繋がれていた様子がわかる良好な状態で見つかりました。胸元と足元に着けられていた玉は、緒が切れて散らばった状態で見つかりました。銅鏡は有機質に覆われて全容は不明ですが、直径約18cmで、外区の文様の特徵から、中国製と思われます。馬具は、轡の銜(馬が口にくわえる部分)や引手などの金具が見つっています。これらは、国内で馬具が量産される前の古い特徴を持っていて、朝鮮半島製の可能性があります。鉄鏃は貫通力の強い長頸鏃で、多数がかたまって見つっていますので、盛矢具に入れて副葬された可能性が考えられます。



写真4 左腕手玉出土状況
(北から)



写真6 鏡出土状況 (東から)



写真5 右腕手玉出土状況
(北から)



写真7 馬具出土状況 (東から)



写真8 矢出土状況
(上が東)

まとめ

今回の調査で、上安久1号墳が古墳時代中期前半の円墳であることがわかりました。墳丘規模は直径約27mと、中型の円墳ですが、中国製の銅鏡や初期の馬具・長頸鏃など、大陸との関係をもうかがわせる豊富な副葬品は、海に臨む古墳の立地とあいまって、大陸との交流によって育まれた日本海文化を担う有力な首長の存在を示すものと言えるでしょう。

伊佐津川流域では、古墳時代前期後半の切山古墳以降有力な古墳が知られていませんでしたが、上安久1号墳がこれに続くことがわかりました。



京埋セ現地説明会資料25-3
令和7年8月10日(日)

かみあぐ 上安久1号墳

調査場所 舞鶴市字上安久

調査期間 令和7年4月24日～8月末日(予定)

調査機関 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター



図1 調査地位置図

はじめに

今回の調査は、舞鶴港和田地区道路(上安久線)建設に伴って、国土交通省近畿地方整備局舞鶴港湾事務所の依頼を受けて実施しています。調査対象地には3基の古墳からなる上安久古墳群のうち1・2号墳と、上安久城跡の存在が想定されていましたが、今回の調査では、城跡に関する遺構は確認できず、上安久2号墳については自然地形であることが判明しました。そのため、今回の説明会では上安久1号墳について報告を行います。

なお、上安久1号墳から南西側に尾根を下った調査対象地外には上安久3号墳があります。

上安久1号墳は、西舞鶴の伊佐津川河口右岸の標高約50mの尾根上に立地します。古墳からは、伊佐津川の河口を一望することができます。調査の結果、上安久1号墳は、古墳時代中期前半(5世紀前半)の円墳であることがわかりました。埋葬施設からは、中国製の銅鏡、ガラス玉、鉄製の馬具・農工具・武具などの副葬品が出土しています。



図2 位置図(国土地理院地図に加筆)

写真1 上安久1号墳上空から伊佐津川河口部を望む(東から)

墳丘

墳丘は、自然地形の上に盛土を施して造られています。盛土は平野側から見える南・東側に厚く盛られ、裾まで明瞭な墳丘を整形していますが、北側は盛土も少なく、墳丘裾も不明瞭です。平野部や河口からの見栄えを意識



して墳丘が整形されているのでしょう。墳丘の裾をめぐる周溝は造られていません。また、墳丘の表面を飾る葺石や埴輪も備えていません。

墳丘の掘削中に、表土の下から初期須恵器（国内で定型化した須恵器が生産される以前の須恵器）の破片が複数出土しました。破片は墳丘の広い範囲に散らばって出土し、完全な形に復元できるものがありませんので、墓壙を埋め戻した後に割られて墳丘上にばらまかれたと考えられます。器種には杯蓋・身、高杯、壺、甕、器台など多数確認できます。

また、墳頂部南端には中世の経塚が営まれていることがわかりました。石組の中に土

写真2 経塚（上が北） 師製筒形容器が埋納されていました。

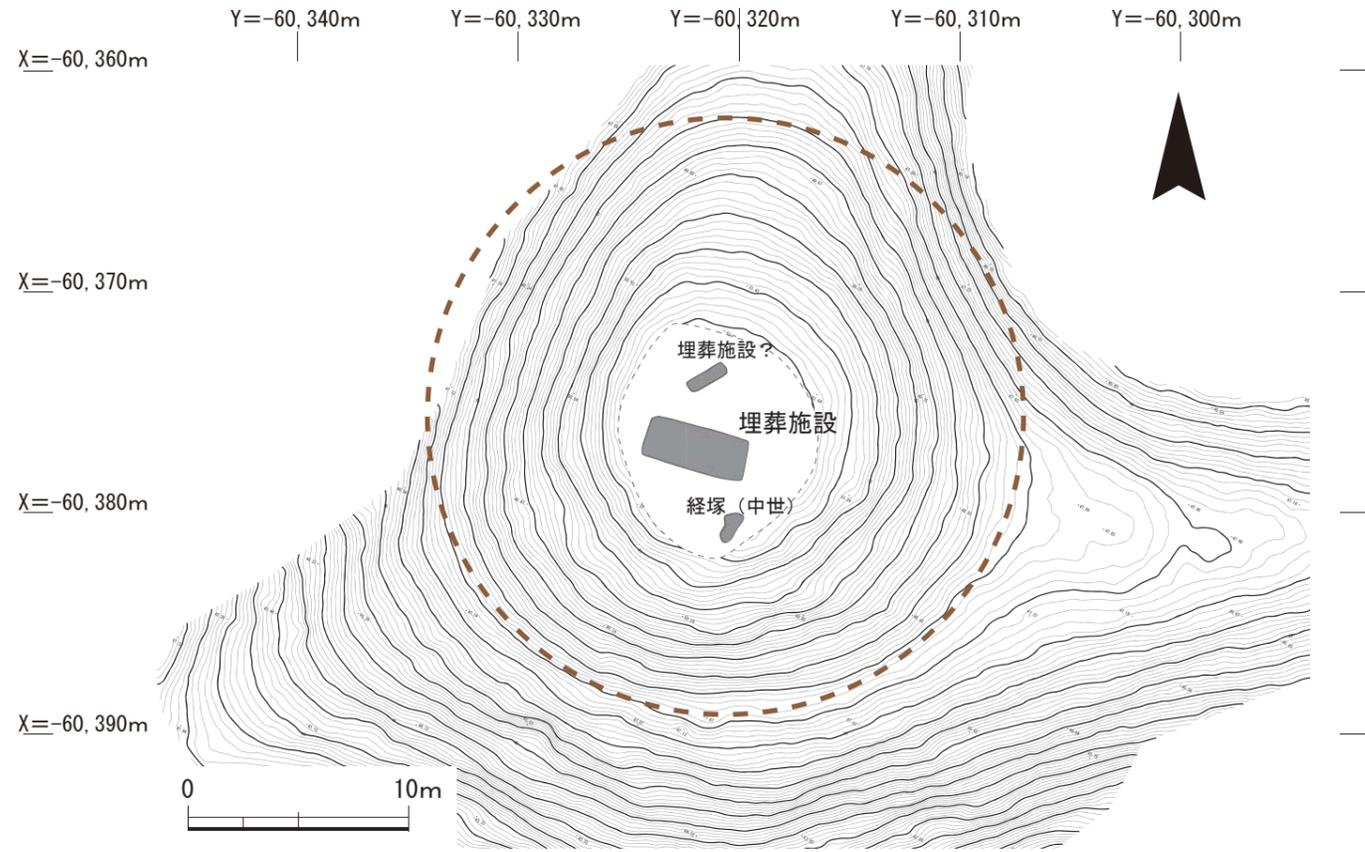


図3 上安久1号墳 平面図

埋葬施設

墳頂部中央付近に、長辺4.6m、短辺2.3mの長方形の墓壙（墓穴）が掘られ、その南寄りに木棺を納めた痕跡が見つかりました。木棺は、墓壙とほぼ同じ長さの板2枚を長側板としていた痕跡がありますが、底板はなかったようです。木棺内部は、小石を敷いて長さ約2.2mの礫床を造って遺体を埋葬する中央部と、副葬品を納める東西の空間の3室に区分され、仕切り板が立てられていたようです。

遺体は、副葬品の配置から、東枕で埋葬されたと考えられます。胸元・両手首・足元ではガラス玉の装身具が見つかりました。頭の東側では鏡面を遺体に向けて立てかけられていた銅鏡が倒れ込んだ状態で見つかりました。遺体の両脇と左足付近の間には、3点の刀剣類が置かれていました。東側の空間には馬具、西側の空間には長頸鍬、鉄鎌などが副葬されていました。また、棺外には鉄鉾が置かれていました。

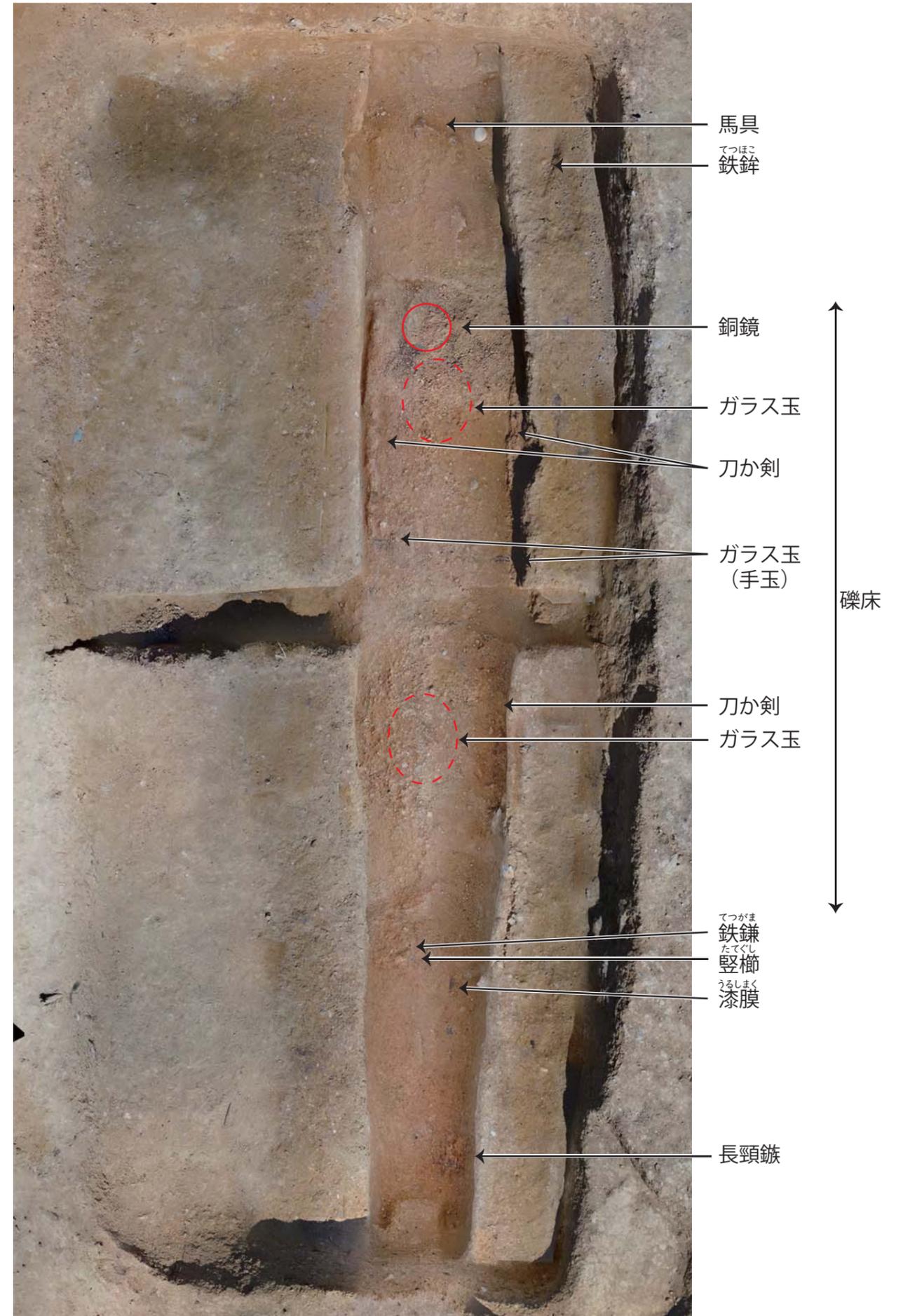


写真3 上安久1号墳埋葬施設全景（オルソ画像・上が東）

